

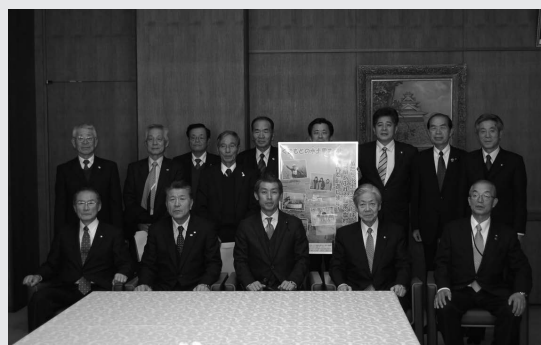


要望対応

12月6日、県私立中学高等学校協会及び県私立中学高等学校保護者会から、「私学助成の拡充・強化、保護者の経済的負担の一層の軽減、熊本地震からの復旧、耐震化の促進等」の要望が行われました。その後、私学の現状等をしっかりと聞き、意見交換を行い、私からも県の支援状況等を説明し理解を得ながら、引き続き一緒になって取り組んで行きたいとお伝えしました。

12月19日、ＪＡ熊本中央会をはじめとする18におよぶ県内の農業団体から、「平成30年度熊本県農業政策・予算に関する要望」が行われ、代表して要望をお受けしました。私からは、県選出国会議員や政府への予算要望、11月定例会におけるＴＰＰ対策に関する意見書採択など県議会の取組みに触れたうえで「人手不足や鳥獣被害など様々な課題は認識しており、県議会としても農業者を守り、安全・安心な農産物の供給ができるよう、引き続き執行部と協力し、現場の声にしっかりと耳を傾け、地方の声を国政にも届けていきたい」とお伝えしました。

2月5日、水土里ネット熊本の皆様から、「熊本の農業と農村を支える水土里ネットの取組み」のご報告が行われました。県議会を代表し、私からは、日頃の取組みに対して感謝した上で、「水土里ネット熊本、市町村、県や県議会などが一丸となって、県土の維持に繋がる農村集落の維持に取り組んでいきましょう」とお伝えしました。



副議長としての公務の様子



12月26日、平成29年度第3回九州各県議会議長会議（那覇市）に出席。会議では、九州各県が抱える課題等の重要事項や今後の当会議の方向性などが話し合われ、県議会を代表し、私からも本県の意見を九州各県議会の議長に伝えて参りました。

1月12日、新年恒例の県警年頭視閲式が警察学校グラウンドで挙行政され、県議会を代表し出席しました。式では、大規模災害を想定した救助訓練のほか、交通機動隊による白バイの走行、音楽隊によるドリル演奏などが披露され、県民の安全安心を担う崇高な任務への確かな決意を感じることができました。



2月1日、平成29年度九州管区広域緊急援助隊合同訓練が実施。県警察では、熊本地震等を踏まえて、対処能力の向上に日々努めておられますが、今回、九州管区内8県警察からの広域緊急援助隊が参集しての大規模な合同訓練となりました。もし、広域災害が発生した場合には、この訓練が活かされることを期待しています。

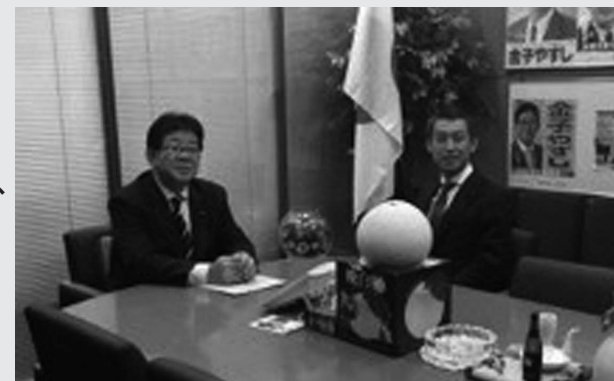


国会議員訪問

1月25日、金子恭之代議士を訪問、人吉球磨地域における課題や要望事項について意見交換を行うとともに、同席した国土交通省の担当者からも説明を受ける一方で、地元の課題や地元の声をしっかりと届けてきました。



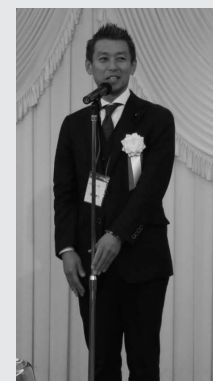
小泉進次郎代議士を訪問、熊本地震からの復旧・復興への国による手厚い支援への御礼を述べるとともに、復旧・復興の現状を訴え、引き続き国等の支援をお願いしました。また、小泉代議士が愛用しマスコミに取り上げられるなど、人吉シャツの売れ行きが好調なことから、そのお礼を述べるとともに、今後のご愛顧もお願いして参りました。併せて、日本の将来の危機についても熱く意見交換を行いました。



2月7日、熊本市内で開催された県私立幼稚園ＰＴＡ連合会第35回保護者大会「次代を担う子どものために～子どもは未来の宝～」開会式典に出席。忙しい合間を縫って参加していただいた保護者の皆さんに敬意を表した上で、「子どもは未来の宝であり、子供にとって何が大事なのか、子どもに寄り添って何ができるのかを考えながら、子育てのあり方を学ぶ機会にしたい」と祝辞を述べました。



1月24日、都内で開催された国土交通省熊本県人会総会に出席。熊本地震からの復旧・復興はもちろん、人吉球磨を含む県南地域のインフラ整備をはじめ、県土の発展にお力添えいただいている方々と球磨焼酎を片手に有意義な意見交換を行うことが出来ました。このネットワークを今後の県南の発展のためにもつなげていきたいと思います。



1月26日、ロアッソ熊本の皆様が、Ｊ２リーグ2018シーズン開幕を控え、熊本県議会を表敬訪問されました。新シーズンに臨むチームの皆さんに激励のエールを贈りました。新キャプテンの佐藤選手からユニホームの贈呈が行われ、新シーズンに向けた決意を聞くことができました。「絆 180万馬力」をクラブスピリッツに大きな飛躍のシーズンとなることを期待しています。

